

10月度 例会 個人 山行報告書		報告者	福井正信	参加 メンバー	CL:塚本英吾、SL:青山武、浜島弘一、岩崎芳彦、不破孝浩、渡辺幸夫、福井正信、牧野勤 [外部者]
		報告日	10/18		
山城	奥越山地*****	山行日	2012年10月13日(土)		
山名	取立山*****				

山行目的	秋の紅葉山行と会員の親睦****	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	------------------	--------------------

配布先
総会参加数
山行: 1
リーダー
原紙:
会事務局

ルート図 (地図を見て正確に)

1/2.5 万地形図: 北谷

○晴れ、時々曇り
6:55 年金会館 P 発
8:10 ハウエーオアシス昭和村
9:40 道の駅「九頭竜」
10:53 東山いこいの森
11:00 登山口駐車場着

11:20 登山口発
11:40~45 大滝
12:25~37 小休止
13:05~35 かつぶり山
13:30 取立平避難小屋
14:07 取立山頂上
15:04 登山口 P 着

15:30 民宿「いわな屋」着



〈山行報告〉 下見の時ご面倒を頂いた「いこいの森キャンプ場」管理人に塚本さんが入山の挨拶に伺った処、この方のご配慮により駐車場協賛金は今回不必要又熊の情報も無しとのこと、幸先のよいスタートとなる。

登山は駐車場脇の案内板の右手から開始。大滝・かつぶり山・取立山を巡る右回りコースを行くどのCLの説明を受けたあと青山SLを先頭に出発する。スタートしてすぐ何かを呑み込もうとしている結構太いへびを見るこれも冬眠の準備か? 杉林の中の路を進む途中、地元の下山者に「ここに大文字草が咲いている」と教えられる。しばらくして右手に大滝が現れ、滝壺まで下りめいめい写真を撮る、小さな虹が風向きにより出来る時が有り気分が和む。大滝の急登を過ぎ、つづら折れの道が続く、汗がふき出す「青さん、少し広い所があれば休憩しよう」のCLの声、「待ってました」ようやく尾根に出た所で休憩となる。風が無くとも汗は引いてゆく、やっぱり秋だ。ここからは尾根道を気持ち良く歩き30分程でかつぶり山に着く。広場で牧野さん差入れのキューリ入り竹輪、幸さんが道の駅で買った「焼餅」をおいしく頂きながら白山の景色を楽しんだ。

水芭蕉の群生地は素通りし10分程進むと取立平避難小屋があり、中を覗くと薪も準備され冬も安心そうだ。取立平を過ぎ取立山を前方に見ながら笹原をひと登りで頂上に着く。頂上で展望を楽しんだのち下りに入る。下りは石が多く歩き辛かったが、路傍にスズギが増えると駐車場に着いた。民宿では今日の無事の登山を祝

い、持込みの缶ビールで早めの乾杯、神岡の酒「上澄」を開け反省会を行う。夕食は「いわなずくし」の料理を堪能、特に「いわなの骨酒」は四度・五度と回し飲みするほど美味であった。



〈リーダー所見〉
早朝に刈谷を立ち一路越前勝山に向かう。11:00に登山口に着き、早足身支度し登り始める。快晴の中高度を上げるに従い紅葉が見られるが、少し早い様であった。全員トラブルも無く元気に登り終え、いわなの待つ宿に着く。一日ご苦労さん。



取立山山頂での記念写真

確認
(リーダー)
塚
12/10/18
本
作成
(報告者)
福
12/10/18
井